


活動報告書兼領収書等添付票

項目	調査研究費
整理番号	1

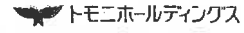
① 年月日・時間	令和元年12月26日						
② 場所							
③ 相手方	勝浦川の水をきれいにする会						
④ 参加者							
⑤ 目的・内容	勝浦川流域の水質保全、美化、住民の環境に対する意識の向上を図るための活動。						
⑥ 政務活動以外の活動（議会・後援会・政党活動等）が含まれている場合はその内容及び按分率の根拠							
⑦ 経費	費目	領収書金額 (円)	按分率 (/)	充当金額 (円)	支払の内容	支払 証明書	自動車 使用記録簿
	年会費	5,220	10/10	5,220	令和元年度年会費5,000円+振込手数料220円		
	合計	5,220		5,220			

議員本人による確認欄（次の事項に間違いがなければ自筆で☑を記入すること）	会派使用欄
<input checked="" type="checkbox"/> 当該支出は政務活動費の使途基準（条例第2条第1項）に合致した適正な支出である	經理責任者審査 
<input checked="" type="checkbox"/> 政務活動以外の活動が含まれている場合、活動実績等に応じた按分がされている	
<input checked="" type="checkbox"/> 充分に適さない会費等（例：酒類が提供される会合への参加費）は含まれていない	
<input checked="" type="checkbox"/> 費用弁償が支給される公務日との重複はない	

ご利用明細票



毎度ご利用いただきありがとうございます。
 ご利用明細は下記のとおりでございます。どうぞお確かめください。
 なお、裏面のご案内もあわせてご覧ください。



お取扱日 011226	取扱店 0013	機番 B31	銀行番号	支店番号	口座番号	お取引内容 お振込み
受付通番 3317	お取引金額 (枚)		お取引金額 ¥5,000			
時刻 14:41	ホスト通番 000458	手数料 ¥220	おつり	お取引後の残高		



© 2003 TOKUGIN

ご案内


カヅウラガワノミスヲキレイニスルカイ 様へ
 オカモトトミジ 様から
 電話番号0885-42-4098

振込通番000024

活動報告書兼領収書等添付票

項目	調査研究費
整理番号	2-1

① 年月日・時間	令和元年7月19日						
② 場所							
③ 相手方	徳島県議会各種議員連盟						
④ 参加者							
⑤ 目的・内容	徳島県議会各議員連盟 令和元年度会費						
⑥ 政務活動以外の活動（議会・後援会・政党活動等）が含まれている場合はその内容及び按分率の根拠							
⑦ 経費	費目	領収書金額 (円)	按分率 (/)	充当金額 (円)	支払の内容	支払 証明書	自動車 使用記録簿
	会費	1,000	10/10	1,000	徳島県議会防衛議員連盟 会費		
	会費	5,000	10/10	5,000	徳島県議会芸術文化振興議員連盟 会費		
	会費	3,000	10/10	3,000	徳島県議会医療・福祉関係議員連盟 会費		
	会費	1,000	10/10	1,000	徳島県議会南海地震対策議員連盟 会費		
	会費	3,000	10/10	3,000	徳島県議会林業木材業振興議員連盟 会費		
	会費	3,000	10/10	3,000	徳島県議会畜産振興議員連盟 会費		
	会費	1,000	10/10	1,000	徳島県議会過疎対策推進議員連盟 会費		
	会費	3,000	10/10	3,000	徳島県議会水産振興議員連盟 会費		
小計	20,000		20,000				

議員本人による確認欄（次の事項に間違いがなければ自筆で☑を記入すること）	会派使用欄
<input checked="" type="checkbox"/> 当該支出は政務活動費の用途基準（条例第2条第1項）に合致した適正な支出である	経理責任者審査 
<input checked="" type="checkbox"/> 政務活動以外の活動が含まれている場合、活動実績等に応じた按分がされている	
<input checked="" type="checkbox"/> 充実に適さない会費等（例：酒類が提供される会合への参加費）は含まれていない	
<input checked="" type="checkbox"/> 費用弁償が支給される公務日との重複はない	

(裏面)

本欄に領収書等を添付してください。

※裏面は各項目（参考様式1～11）共通です。

※領収書は重ならないように添付してください。

貼りきれない分は、A4用紙（任意様式）に貼り付けてください。

【按分による支出の場合】

按分率	
政務活動費の支出額	円

(注) 事務所費の場合は「事務所状況報告書」と同じ按分率

【経費の一部に充当した支出の場合】

政務活動費の支出額	円
-----------	---

領 収 証

令和元年7月19日

岡本 富治 様

¥ 1, 000 -

令和元年度会費として、上記の金額を領収しました。

徳島県議会防衛議員連盟 領 収



領 収 証

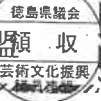
令和元年7月19日

岡本 富治 様

¥ 5, 000 -

令和元年度会費として、上記の金額を領収しました。

徳島県議会芸術文化振興議員連盟 領 収



領 収 証

令和元年7月19日

岡本 富治 様

¥ 3, 000 -

令和元年度会費として、上記の金額を領収しました。

徳島県議会医療・福祉関係議員連盟 領 収



領 収 証

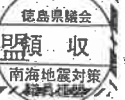
令和元年7月19日

岡本 富治 様

¥ 1, 000 -

令和元年度会費として、上記の金額を領収しました。

徳島県議会南海地震対策議員連盟 領 収



領 収 証

令和元年7月19日

岡本 富治 様

¥ 3, 000 -

令和元年度会費として、上記の金額を領収しました。

徳島県議会林業木材業振興議員連盟 領 収



領 収 証

令和元年7月19日

岡本 富治 様

¥ 3, 000 -

令和元年度会費として、上記の金額を領収しました。

徳島県議会畜産振興議員連盟 領 収



領 収 証

令和元年7月19日

岡本 富治 様

¥ 1, 000 -

令和元年度会費として、上記の金額を領収しました。

徳島県議会過疎対策推進議員連盟 領 収



領 収 証

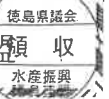
令和元年7月19日

岡本 富治 様

¥ 3, 000 -

令和元年度会費として、上記の金額を領収しました。


徳島県議会水産振興議員連盟 領 収



活動報告書兼領収書等添付票

項目	調査研究費
整理番号	2-2

① 年月日・時間	令和元年11月21日、令和元年12月20日						
② 場所							
③ 相手方	徳島県議会各種議員連盟						
④ 参加者							
⑤ 目的・内容	徳島県議会各議員連盟 令和元年度臨時会費						
⑥	政務活動以外の活動（議会・後援会・政党活動等）が含まれている場合はその内容及び按分率の根拠						
⑦ 経費	費目	領収書金額 (円)	按分率 (/)	充当金額 (円)	支払の内容	支払 証明書	自動 車使用 記録簿
	会費	4,000	10/10	4,000	徳島県議会防衛議員連盟臨時会費		
	会費	2,000	10/10	2,000	徳島県議会南海地震対策議員連盟臨時会費		
	小計	6,000		6,000			
合計	26,000		26,000				

議員本人による確認欄（次の事項に間違いがなければ自筆で☑を記入すること）	会派使用欄
<input checked="" type="checkbox"/> 当該支出は政務活動費の用途基準（条例第2条第1項）に合致した適正な支出である	經理責任者審査 
<input type="checkbox"/> 政務活動以外の活動が含まれている場合、活動実績等に応じた按分がされている	
<input checked="" type="checkbox"/> 充分に適さない会費等（例：酒類が提供される会合への参加費）は含まれていない	
<input checked="" type="checkbox"/> 費用弁償が支給される公務日との重複はない	

(裏面)

本欄に領収書等を添付してください。

※裏面は各項目（参考様式1～11）共通です。

※領収書は重ならないように添付してください。

貼りきれない分は、A4用紙（任意様式）に貼り付けてください。

【按分による支出の場合】

按分率	
政務活動費の支出額	円

(注) 事務所費の場合は「事務所状況報告書」と同じ按分率

【経費の一部に充当した支出の場合】

政務活動費の支出額	円
-----------	---

領 収 証

令和元年11月21日

岡本 富治 様

¥ 4, 000 -

令和元年度臨時会費として、上記の金額を領収しました。

徳島県議会防衛議員連盟 領 収 証



領 収 証

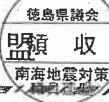
令和元年12月20日

岡本 富治 様

¥ 2, 000 -

令和元年度臨時会費として、上記の金額を領収しました。

徳島県議会南海地震対策議員連盟 領 収 証




活動報告書兼領収書等添付票

項目	広聴広報費
整理番号	1

① 年月日	令和2年1月8日						
② 内容	発行部数 12,000部 配付方法 郵送、事務所での配布 内容 県政報告を印刷し、県内において上記の方法により地域住民に配布し、広聴広報活動を行う。 ※議員が開催する会議（県政報告会等）の場合、開催通知（案内文）及び会議次第を添付すること						
③ 政務活動以外の活動（議会・後援会・政党活動等）が含まれている場合はその内容及び按分率の根拠	県政報告について、全体ページ数36ページのうち、政務活動費充当ページ数を32ページとし、按分率は32/36とする。						
④ 経費	費目	領収書金額(円)	按分率(/)	充当金額(円)	支払の内容	印刷成果物	発送物写し
	印刷費	385,550	32/36	342,711	県政報告書印刷代 @70×12,000部+税=924,000円 PP封筒長3 @4.95×11,688枚+税=63,642円 宛名ラベル貼付・押印・下仕分け@9×4,688枚+税=46,411円	✓	
		829,598	32/36	737,420	振込手数料550円×2回 封入・封緘@14×11,688枚+税=179,995円		
	郵送費	254,683のうち 252,131	32/36	224,116	県政報告書郵送代(県内) @70×3,263通+税=251,251 振手880円		✓
	郵送費	103,980	32/36	92,426	県政報告書郵送代 @30×3,466通(タウンプラス)		✓
	郵送費	88,980	32/36	79,093	県政報告書郵送代 @30×2,966通(タウンプラス)		✓
	郵送費	117,348	32/36	104,309	県政報告書郵送代 @84×1,397通		✓
	合計	1,777,587		1,580,075			

(注) 専ら来費や後援会長挨拶ばかりで、議員自らによる県政報告や参加者との意見交換等がないものについては、政務活動とはみなされません。
 (注) 印刷費を計上している場合は、当該印刷費に係る成果物を添付すること。
 (注) 郵送費を計上している場合は、支払の内容欄に発送数及び発送内容を記載の上、発送物の写しを提出すること。

議員本人による確認欄（次の事項に間違いがなければ自筆で <input checked="" type="checkbox"/> を記入すること）	会派使用欄
<input checked="" type="checkbox"/> 当該支出は政務活動費の使途基準（条例第2条第1項）に合致した適正な支出である	経理責任者審査 
<input checked="" type="checkbox"/> 政務活動以外の活動が含まれている場合、活動実績に応じた按分等がされている	
<input checked="" type="checkbox"/> 後援会主催の報告会等ではない	
<input checked="" type="checkbox"/> 参加者等に対してお茶及びお茶うけを超える飲食（公職選挙法の制限を超える飲食）の提供はない	
<input checked="" type="checkbox"/> 印刷費を計上している場合は、成果物（現物）が添付されている	
<input checked="" type="checkbox"/> 郵送費を計上している場合は、発送数及び発送内容が記載されており、発送物の写しが提出されている	

(裏面)

本欄に領収書等を添付してください。

※裏面は各項目（参考様式1～1.1）共通です。

※領収書は重ならないように添付してください。

貼りきれない分は、A4用紙（任意様式）に貼り付けてください。

【按分による支出の場合】

按分率	32/36
政務活動費の支出額	1,580,075 円

(注) 事務所費の場合は「事務所状況報告書」と同じ按分率

【経費の一部に充当した支出の場合】

政務活動費の支出額	円
-----------	---

店舗内専用

預金口座振替 による振込受付書

振込金受取書

ご依頼日

020228
年 月 日

お振込先

支店

お受取人

フリガナ 株式会社 佐川急便
シキカイシャ
様
(おなまえ) 佐川急便(株)

預金種目 金額 十億 百万 千 円
消費税込手数料 880

うち 手形・小切手等

ご依頼人

フリガナ 岡本富治
おでんわ 0885424098
様
(おなまえ) 岡本富治
(おところ) 徳島県勝浦郡勝浦町中角一丁目31-5

(ご注意)

- 振込依頼書に記載相違等不備のあった場合には、照会等のため振込が遅延することがあります。
- やむを得ない事由による通信機器・回線の障害等によって振込が遅延することがあっても当行は責任を負いません。
- 午後2時以後のご用命の場合は、当日中に入金できないこともございますので、あらかじめご了承ください。
- 振込規定を店頭に備え付けておりますので、必要な方はお申出ください。なお、裏面に抜粋を掲載しております。

本受領書は、担当者認印での発行はいたしておりません。ご不明な点がございましたら、取扱店にご確認ください。

当行をご利用いただきましてありがとうございました。

株式会社 阿波銀行



14-6025 (2-2)

店舗内専用

預金口座振替 による振込受付書

振込金受取書

ご依頼日

020302
年 月 日

お振

支店

お受取人

フリガナ 株式会社 森本印刷
シキカイシャ
様
(おなまえ) (有) 森本印刷

預金種目 金額 十億 百万 千 円
消費税込手数料 550

うち 手形・小切手等

ご依頼人

フリガナ 岡本富治
おでんわ 0885424098
様
(おなまえ) 岡本富治
(おところ) 勝浦町中角一丁目31-5

(ご注意)

- 振込依頼書に記載相違等不備のあった場合には、照会等のため振込が遅延することがあります。
- やむを得ない事由による通信機器・回線の障害等によって振込が遅延することがあっても当行は責任を負いません。
- 午後2時以後のご用命の場合は、当日中に入金できないこともございますので、あらかじめご了承ください。
- 振込規定を店頭に備え付けておりますので、必要な方はお申出ください。なお、裏面に抜粋を掲載しております。

本受領書は、担当者認印での発行はいたしておりません。ご不明な点がございましたら、取扱店にご確認ください。

当行をご利用いただきましてありがとうございました。

株式会社 阿波銀行



14-6025 (2-2)

店舗内専用

預金口座振替 預金払戻請求書 による振込受付書

振込金受取書

ご依頼日
 1 2 0 1 3 1
 年 月 日

お振込先	[Redacted]										支店						
	フリガナ	エリモトインサツ										預金種目	[Redacted]	金額	十萬	百	千
お受取人	フリガナ	[Redacted]										金額	十萬	百	千	円	
	(おなまえ)	(有)森本印刷										消費税込手数料	550	円			

うち 手形・小切手等 [Redacted]

ご依頼人	フリガナ	オカモトヒシ									
	フリガナ	[Redacted]									
ご依頼人	おでんわ	0885424098									
	(おなまえ)	岡本富治									
藤浦所中角フ、口31-5											

- (ご注意)
- 振込依頼書に記載相違等不備のあった場合には、照会等のため振込が遅延することがあります。
 - やお金を得ない事由による通信機器・回線の障害等によって振込が遅延することがあっても当行は責任を負いません。
 - 午後2時以後のご用命の場合は、当日中に入金できないこともございますので、あらかじめご了承ください。
 - 振込規定を店頭に備え付けておりますので、必要な方はお申出ください。なお、裏面に抜粋を掲載しております。

本受領書は、担当者認印での発行はいたしていません。ご不明な点がございましたら、取扱店にご確認ください。

当行をご利用いただきましてありがとうございました。

阿波銀行 勝浦支店

収入印紙 14号 5万円以上 17号

株式会社 阿波銀行

領収書

毎度ありがとうございます。

お客様名： 岡本 富治 様
お客様番号：
住所： 〒 771-4302
徳島県勝浦郡 勝浦町大字中角字つい口3 1-5

料金額	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円
				¥	1	0	3	9	8	0

収納内訳	
現金	103,980円
証紙	-
切手	-
小切手	-

別納引受
(内訳)

<種別>	<特殊取扱>	<量目/サイズ>	<通(個)数>	<単価(円)>	<料金(円)>	<摘要>
ゆうメール特別		50.0g	3,466	30	103,980	
区内		1.5cm未満				
		小計			103,980	

料金計	103,980円	割引計	0円	課税計	103,980円		
				(内消費税等)	9,452円)		
				非課税計	0円	お預り 現金	103,980円
				合計	103,980円	おつり	0円

上記のとおり領収しました。

〒 100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1

連絡先： 小松島郵便局

電話番号： 0570-943-205

担当：

発行番号： 200115d0001

発行日時： 2020年 1月15日 14:20



印紙税申告納
付につき麹町
税務署承認済

領収日

2020.01.15

領収書

岡本 富治 様

[別納引受]		
ゆうメール特別 1.5cm未満 @30	40.0g 2,966通	区内 ¥88,980
小計		¥88,980
郵便物引受合計通数	2,966通	
課税計(10%)	¥88,980	
(内消費税等)	¥8,089	
非課税計	¥0	
合計	¥88,980	
お預り金額	¥90,980	
おつり	¥2,000	

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2020年 1月15日 13:34
担当：[REDACTED]
発行No. 200115A5127 端N88箱01
連絡先：勝浦郵便局
TEL:0885-42-2100

郵便局からのお知らせ

2019年10月1日(火)から郵便料金などが変わりました。

消費税率の改定に伴い、郵便料金などを
変更させていただきました。
詳しくは、日本郵便株式会社Webサイトを
ご覧いただくか、お近くの郵便局にお尋ねください。

郵便 印紙

領収書

岡本 富治 様

[別納引受]		
区内特別基 @84	(定) 1,397通	40.5g ¥117,348
小計		¥117,348
郵便物引受合計通数	1,397通	
課税計(10%)	¥117,348	
(内消費税等)	¥10,668	
非課税計	¥0	
合計	¥117,348	
お預り金額	¥117,348	

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2020年 1月15日 14:40
担当：[REDACTED]
発行No. 200115A5145 端N52箱01
連絡先：小松島横須郵便局
TEL:0885-32-4294

郵便局からのお知らせ

2019年10月1日(火)から郵便料金などが変わりました。

消費税率の改定に伴い、郵便料金などを
変更させていただきました。
詳しくは、日本郵便株式会社Webサイトを
ご覧いただくか、お近くの郵便局にお尋ねください。

郵便 印紙



ゆうメール

未来へつなげよう

道は8の字 四国の未来は 無限大

清き川の流れば

時として激流となり人の命を
犠牲にする事が山積の中
おに 師走となりました

お世話をなりましたことを
心にお礼申しあげます

このたびの災害を教訓に
河川堤防の点検 道路等の
安全性の確保に予警増し

気は風やうらぐらう令和の世
しなやかで美しい 調和へと

小松島 勝浦 土佐の着実な前進
地方がその良さを実感で好景
全力投球で御指導お返しを

令和元年師走
岡本富治

令和元年9月25日本会議岡本富治代表質問に立つ
またもや災害列島を痛感する日であります。千葉
の停電、17号台風での被害、お見舞い申し上げます。
秋きぬと目にはさやかに見えぬとも風に
ぞおどろかれぬる 暑い暑い9月でしたが、どん
なに暑くても緑濃き山並み、中山間地域に吹く風
は、いつものなやかで爽やかです。

先日は、知事から10数年ぶりに名刺を頂きました。
全国知事会会長としての誇り高き名刺です。
大事にしています。NHK朝ドラ「なつぞら」、知
事の大好きなアニメーションからはまさにそよ風
が心に暖かいです。そんな答弁をよろしくお願
いしておきます。

榎本先生と同じ議会で代表質問をさせて頂くのは
初めてです。本当は私は11月の予定だったけど、
高速道路のインターの事が9月をお願いした
のですが、まさかのタイミングになりました。で
も、同じ日にできて、本当に良かったと思っ
ています。榎本・杉本・岡本、三本の矢です。みんな
本がついていて、基本がしっかりしていると本人
は思っています。

その中で「榎」は、固い固い中がつままっていて砕
けにくい、との意味がある。私はいつも県議会で
一番のブレない紳士であり、政策通であると思っ
ています。「杉」は、成長が早くて長寿の大木とい
われ、すくすくとの意味がある。県議会の最長老
にふさわしい。「岡」は、暖かいホットすると言わ
れるし、私もそう思う時もあります。理事者から。
あの三人は本会議中、よく話をしていると思わ
れているようですが、しっかりと県政を語っていま
すから。

全国知事会の会長と今後の行財政運営について
徳島県知事ではなく知事会の会長になった飯泉知
事に期待すること ①消費者庁の新未来創造戦略
本部を徳島設置はすごいことだけど、さらにプラ
スになる

②参議院議員選挙の合区解消 ③地方創生推進交
付金の自由度の向上 ④地方一般財源総額の確保
⑤本社機能移転の促進(4年間で5社、実質3つ
くらいかな)知事会長として徳島県の認知度をい
かに高めるか、それに尽きる。

とにかく忙しくなる、なっている。本県知事とし
てのプレイングマネージャーのような、今のスタ
イルを見直さざるを得ないのではないかと。

◎県民目線、現場主義を信条とする飯泉県政を進
化させるためには「予算裁量枠」この議場にお座
りの部局長の裁量枠を大きく設定し、来年度当初
予算において、各部局長の判断で新たな県民ニー
ズに即応していく新たなシステム「部局長裁量枠」
を創設してはどうでしょうか。若手職員をはじめ、
職員の知識ややる気を活かし、促すとともに、政
策決定のスピードアップにより、働き方改革にも
繋がるのではないのでしょうか。

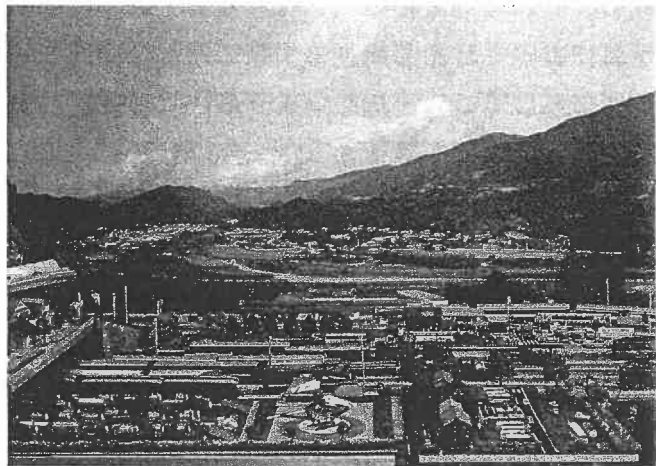
◎来年度予算編成にあたって大事なことというよ
りも来年度予算において必ずやらなければならない
事は「防災・減災県土強靱化と財政健全化の両
立を図ること」です。

県土強靱化加速はまさに知事の英断で2年連続
100億円増。この効果は様々な面で大きく発揮
されています。すごいです。このマインドを「い
かに継続させるか」であり「継続こそ力」です。持
続可能な徳島経済の為に、県民の安全安心を守る

「公共事業予算」の所要額を維持し安定的な確保に努めるという知事のメッセージが今大事なのではないでしょうか。

財政収支に関する試算における投資的経費のうち公共事業はこの三年間当初ベースで595億・601億・607億であったが、602億・623億・674億となった。

◎昨年9月の代表質問で、骨格予算にむけての対応について今までのような予算編成ではいけない、一步先取りして11月議会に先取りをして確保を…と申し上げた。格調の高い名答弁。知事は議員ご提案の趣旨を踏まえ、県政史上初となる今後の補正予算と来年度骨格予算とを一体的にとらえる切れ目のない予算編成に工夫をこらして参ります、と答弁された。



今振り返ればあの時は、国の予算、財政状況、地方財政措置は何も決まっていなかったように思うが、その後892億円になるまで実に見事に答弁通りにされた。すごい。

今回の補正でも89億円プラスして981億円です。いいことですが、県民の皆さんはそこまでやって財政は大丈夫なのという声の一部にある。だからそうではない、心配ないという明確なメッセージを県民に伝えるべきです。わかりやすくするために、まず具体的には有利な地方債の管理区分の創設だと私は思います。県債残高は、知事就任初期には9600億円程度あったが、今(令和元年度)8190億円程度に少なくなり、財政調整的基金残高は500億円程度だったけど、今(令和元年度)800億円程度に増えている。実質公債比率も21.4%のピークから12.1%となり。県債残高は、総額ではなくその中味なんです。

そこで、今は「県債残高」を「臨時財政対策債」と「臨時財政対策債以外」という「二つの区分」で管理していますが、今後は、「県土強靱化を進めるための残高枠」を新たに設け、「新次元の残高管理」を行うというのも一つの考えではないでしょうか、知事!!地方創生の基盤となる防災減災の推進に向け、新たな財政構造改革基本方針における県債管理に当たっては、「有利な地方債」の管理区分を創設し、県土強靱化と財政健全化の両立を図るべきと考えますが、知事の英断は。

消防広域化と非常備消防の解消

◎県消防広域化推進計画に基づき、消防広域化と非常備消防の解消に向け、今後どのように取り組むのかお伺いします。

私の地元である勝浦町と上勝町、さらに隣接する佐那河内村の3町村は、消防団が火災発生時の消火活動をはじめ、事故や災害時の救助・救出、さらには捜索活動を担っている、所謂「非常備消防」であります。消防は、市町村が責任を持って行うことが原則であります。特に山間地域では人口の割に広大な面積を有し、人口密度(上勝13人・勝浦73人・佐那河内51人・北島町2594人・徳島市1342人)また財政的にも厳しい3町村が、同じような消防活動を行うことは到底不可能。

これまでも、隣接する徳島市消防局や小松島市消防本部と消防の共同化について幾度か協議してきた経過はありますが、未だ3町村の非常備消防の解消は実現していないのが現状です。切迫する南海トラフ巨大地震や頻発化・激甚化する豪雨災害など、大規模災害への対応も喫緊の課題であり、土砂崩れや落石等による地域の孤立化が懸念され、早急に非常備消防を解消する必要があります。折野危機管理部長は、勝浦町の副町長さんでしたから一番良くご存じですよ。貴方が部長になられた時、これでできると勝浦町議会は万歳をした。高齢化の進行により救急需要が増大しており、消防力の維持・強化を図るためには、消防広域化は県政最重要な課題です。通信指令センターの一本化に向けた(全国初)経費を9月補正(案)に計上されている。「県消防広域化推進計画」に基づき、消防広域化と非常備消防の解消に向けどう取り組

むのか、県が調整役として、徳島市・小松島市を交えた県東部地域における消防体制の在り方を考える会を早急に立ち上げるべきです。知事の英断は。



◎カンキツ産地の活性化に向け、現在、旧果樹研究所を新たな施設として整備しているが、今後どのように活用を図っていくのか。

昨年9月の代表質問で、県が主体となって旧果樹研究所を核にリニューアルし、カンキツ人材の育成拠点として有効活用することが大事と申し上げ、知事の英断で多額の予算がつき、今月上旬から目に見える形として大きく動き出しています。カンキツアカデミーも活況です。榎本先生と私は受講生です。他に県部長経験者もいますよ。昨年いっぱい申し上げたことが、一つ一つ具現化されています。どのように整備されようとしているのか、知事の得意な「分かりやすい活用」を。素晴らしい施設に生まれ変わるのでしょうか、できるだけ早くと言いたいけど、いつ頃リニューアルオープンになりますか。知事の明解な答弁を期待します。

立江櫛淵インターチェンジ(仮称)への連結が9月27日許可されました。四国横断自動車促進議員連盟会長としてみなさんに感謝いっぱいです。

構造 フルインターチェンジ(ダイヤモンド型)

延長 北向きランプL=約620m

南向きランプL=約520m

幅員 盛土部W=7.0m

橋梁部W=6.0m

【地域活性化インターチェンジとは】

高速道路への効率的なアクセスを確保することにより、企業立地をはじめとした地域経済の浮揚、雇用創出の促進、周辺道路の渋滞緩和を図り、地域の活性化に寄与することを目的として地方公共団体が主体となって整備するI・C

●私が立江櫛淵にインターチェンジ設置の提案をしてから、知事はじめ海野副知事、部長、課長、理事者と一丸となって国や政府与党に強く訴えていただきました。もちろん県議の皆さんも一緒に。連結許可申請の作業に着手すると表明いただき、昨年度は先行して現地測量等を実施していただき、今年も8月8日には知事を先頭に関係市長町長はじめ県議団で、熱い要望を行っていただきました。みんなの総力を結集した地域活性化に向けたこの思い、実現の日は近いと信じていますが。ここにインターチェンジができることによる県南振興への効果を見据え、補正予算が必要になってくると思いますが知事の熱い思いを語って欲しい。地域拠点施設の具現化、鳴門・日和佐58キロ、29キロの丁度真ん中。立江櫛淵インターチェンジの整備について、今後どのように進めていくのかお伺いします。

恐竜王国トクシマの実現

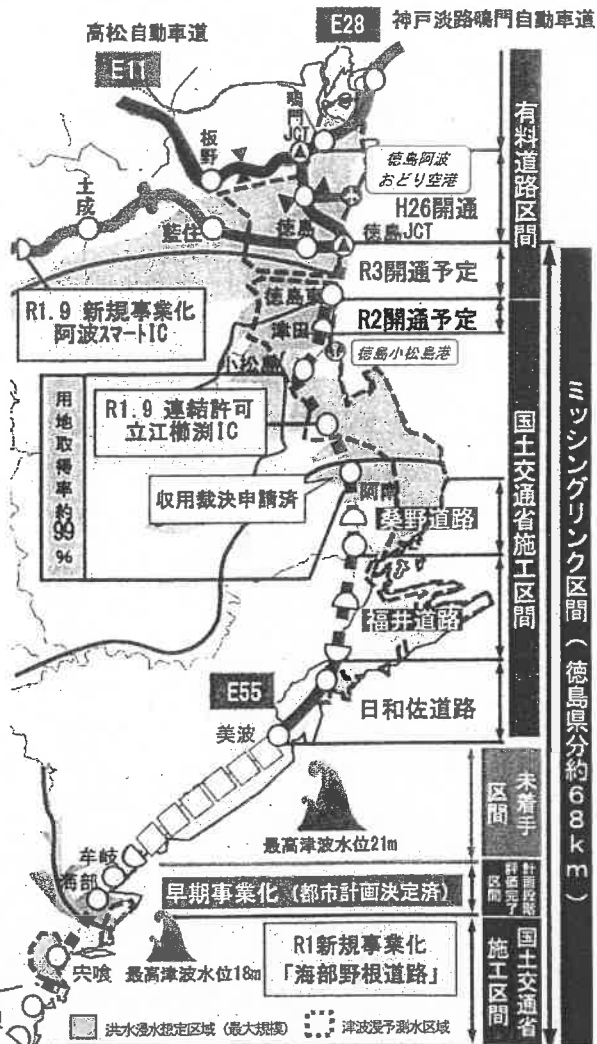
◎一年前、昨年9月の代表質問で、知事からNPO団体と町と県の3者で年内を目安に恐竜発掘活性化協議会を設置すると答弁を頂いた。その取り組み状況について。

8月24日、25日に化石発掘体験イベントを開催したが、予約がすぐにいっぱいになり、町外からたくさん親子連れが集まったと聞いている。

9月14日から一昨日23日まで、勝浦で見つかった恐竜化石が一堂に会する「かつうらの恐竜時代」が開催され、福井県立恐竜博物館の東特別官長の講演もあり、ポーンベッドの今後の可能性が大きく膨らんでいます。昨年の緊急発掘調査では、年末の寒い時期にもかかわらず、NPO法人阿波勝浦井戸端塾の皆さんはじめ多くの方が発掘調査のお手伝いをして頂き、おかげでたくさんの化石が見つかった。地元の協力体制も整っており、勝浦のいや徳島県の地域活性化の切り札として期待が高まっている。

今年度は本格調査にも着手すると聞いている。また、知事の所信表明において、子ども達が「毎日行きたい」と思えるような誰もが親しみ易く楽しく学べる博物館を目指し、あと2年後にグランドオープンと言われたが、「恐竜」という漢字二文字はない。私の質問に残してくれたのがそんな気配りができる知事になったのか。博物館の顔と言えるエントランスに恐竜を目玉として展示するか、国内外からのインパクトのある物にして欲しい。発掘調査の成果と恐竜の魅力を大いに発信してもらうことを期待している。

「恐竜王国トクシマ」実現に向けての取組みは。



ミッシングリンク区間（徳島県分約68km）



◆ 答弁1 知事答弁

働き方改革・元年と称される令和元年度は、誰もが生き生きと活躍できる社会の実現に向けて、従来の固定観念を打破し、大胆かつ創造的な見直しを図るまたとない好機であると認識しております。これまで、ともすれば、都道府県の予算編成作業には、長期間かつ長時間に及ぶ作業は当たり前、膨大な資料作成はやむを得ないものといった、古い価値観が定着し過ぎているのでは、と言及されてきたところです。このような状況のもと、今こそ発想の転換を図るべき、と声を上げ、本年7月、思い切った改革案を示したのは、本県若手タスクフォース職員の皆さんでありました。早速、これら県の将来を担う有志からの提案を具現化するため、令和2年度当初予算編成に向け、まずは、新規事業のアイデア出しを初夏から行うサマープロデュースの廃止による夏季業務の大規模な削減。

また、予算編成方針発表の1ヶ月前倒しによる予算要求作業の大幅な平準化。さらには、38年ぶりとなるマイナスシーリングの撤廃による自由な発想の促進や全庁的な作業量の軽減など、前例にとられない変革を積極的に展開しております。折しも、ただ今、議員から提案いただきました全庁に亘る新たな部局長裁量枠の創設は、広範で多岐に及ぶ県民ニーズに即応するための新たな行政手法であるとともに、全国知事会長県として挑戦すべき、予算編成における働き方改革の新たな実践策であると、大変有難く受け止めております。直ちに、来年度当初予算における計上を目指し、新たな裁量枠のポイントとなる対象事業のメニュー

一化、予算規模のあり方、効果的な執行方法などについて、具体的な検討に着手して参ります。今後とも、県民目線・現場主義を第一に、働き方改革を全面的に織り込んだ、全国の範となる予算編成を通じ、県民の皆様にも成果を実感していただける政策を実装するため、県を挙げ、全力を傾注して参ります。

災害列島と化した現状を打破し、安全・安心とくしまを実装するには、県土強靱化を着実に推進するとともに、建設事業者をはじめ、災害時の活躍が期待される人財をいかに育成・確保していくかが重要と認識しております。

このため、令和元年度当初予算におきましては、県議会の創意として、2年連続で全会派からいただいたご要望を真摯に受け止め、国の3か年緊急対策を積極的に活用し、15か月型・県土強靱化予算として892億円の公共事業予算を計上するとともに、この度の9月補正を加えると、総額981億円と、平成29年度当初予算の645億円から、1.5倍超となる規模を確保したところであります。

また、財源面では、健全財政の確保に向け、政策提言を通じ、可能な限り国費を獲得できるよう努めるとともに、歴史的な超低金利であることを踏まえ、充当率や交付税参入率の高い有利な新設地方債を最大限活用するなど、財政負担を極力抑えるよう、工夫を凝らしたところであります。県土強靱化のさらなる加速に向け、令和2年度以降を展望いたしますと、国の緊急対策に即応する形で着実に増額してきた公共事業の適切な規模を維持するとともに、事業者の皆様にも、今後の方向性をしっか

りと示し、確かな将来展望を持って、事業活動を展開していただくことが何よりも求められていると認識しております。一方で、国の緊急対策につきましては、来年度までの実施は決定しているものの、令和3年度以降については、国の方針が示されておらず、引き続き、公共事業の必要額を確保できるか、現時点では、不透明な状況にありますが、今後とも、県土強靱化という未来投資に不可欠な公共事業を安定的に確保していくことができるよう、全国知事会長として、全国の先頭に立って、国への働きかけを、より一層強化して参ります。

公債費・県債残高につきましては、去る9月5日に開催した小委員会において、県土強靱化をはじめ、県政の重要施策の推進に当たり、有利な地方債を低金利下で積極活用できるよう、数値目標の設定において、創意工夫が必要ではないか、とのご意見を頂いたところであります。このような状況のもと、先ほどご提案いただいた従来の臨財債枠とそれ以外枠の2区分に加え、特別な地方債の管理区分を創設する方策は、県土強靱化と財政バランスを図る時宜を得た手法であると考えております。具体策として、国の3か年緊急対策に即応し、今年度は、骨格予算と9月補正を合わせて80億円、来年度も相当規模の活用が見込まれる、交付税措置率の高い2種類の新設地方債について、新たな別枠により適正管理することで、県土強靱化と将来の財政負担の両面から、県民の皆様にも分かりやすくお示しして参ります。今後とも、未知への挑戦を支える持続可能な財政基盤の確立

に向けて、全力を挙げて取り組んで参ります。

◆ 答弁2

通信指令センターの一本化を手始めに、将来の県内・1消防本部を目指していくためには、議員お話しのとおり、勝浦町・上勝町・佐那河内村における非常備消防の解消を図り、できるだけ早期に消防の空白地域を無くすことが大前提であると考えております。

このため、地域住民にとって同じ生活圏である徳島市・小松島市を交えた県東部地域において、各市町村や消防関係者からなる消防体制・あり方検討会を来月にも設置し、通信指令センター・導入シミュレーションの結果も活用しながら、消防署や車両、人員の配置計画、各市町村の財政負担など、関係市町村における前向きな議論をしっかりと後押しして参ります。

今後とも、非常備消防の解消をはじめ、消防広域化を、県の強力なリーダーシップの下、積極的に牽引することで、本県の消防力の更なる強化を図り、県民の皆様方の安全・安心の確保はもとより、災害列島と呼ばれる国難打破に全力を傾注して参ります。

◆ 答弁3

勝浦町に立地する旧果樹研究所については、誰もが活気に満ち溢れた里山づくりをコンセプトに、3つの機能、カンキツ人材の育成、新たな交流の創出、地域活力の向上を兼ね備えた新たな拠点施設として、来年夏の開設を目指し、現在、リニュ

ーアルを進めているところであります。具体的には、カンキツ人材の育成を図るため、かんきつアカデミー専用の講義室や実験室、講演会や研修会などを行う多目的ホール、また、新たな交流の創出を図るため、施設利用者が気軽に集える交流スペースや、大学生のゼミ合宿を想定した滞在型研修室などを整備して参ります。加えて、地域活力の向上を図るため、地元勝浦町の取組みを支援する貸出スペースを新たに整備し、カンキツ類や地元農産物などを活用した6次産業化を推進する食品加工室、民間事業者の誘致に向けたお試しサテライトオフィスなどとして、大いにご活用いただきたいと考えております。

この拠点施設を核に、カンキツ産地ならではの新たなにぎわいを創出するため、施設機能を存分に発揮させる取組みと魅力的な情報発信を展開して参ります。

例えば、スマート技術の生産現場への実装に向けたモデル農園の設置、大学生のフィールドワーク活動を契機とした住民との地域ビジョンづくり、地域が育んだ伝統・文化などを活かしたイベントの充実など、勝浦町をはじめ、関係市町村やJA等と連携し、積極的に進めて参りたいと考えております。また、情報発信の強化では、新たに、若手の生産者や商工業者等による魅力発信チームを編成し、先端技術を駆使した生産活動やカンキツを通じた交流イベントなど、活力ある取組みを全国はもとより、世界へSNSを通じ発信して参ります。今後、新たな拠点施設が本県の果樹研究のレガシーをしっかりと受け継ぎ、全国に誇るカンキツ交流の聖地となるよう、全力で取り組みます。

◆ 答弁4

四国横断自動車道の立江櫛淵地区において、新たにインターチェンジを設置することは、周辺地域をはじめ、徳島小松島港赤石地区からの効率的な高速道路へのアクセスが確保され、交流人口の拡大、地域の特色を活かした産業の創出、防災・減災機能や物流機能の強化などが図られるとともに、整備効果の高い区間から、順次、区間を区切った供用が可能となるなど、四国横断自動車道の整備加速に向け、大きな起爆剤になると認識しております。

このため、地域活性化・インターチェンジとして、県が整備することを、私自身が決断し、機会あるごとに、政府与党や国に対し、県議会の皆様や関係市町村の皆様と一体となって、立江櫛淵・インターチェンジの設置について、提言してきた結果、去る8月26日には、連結許可・申請が認められ、いよいよ事業化の前提となる許可取得の目処が立ったところであります。議員お話しの本インターチェンジにつきましては、立江櫛淵・阿南間の先行供用に不可欠であることから、連結許可に先立ち、県単独事業で、現地測量や道路設計を進めてきたところであり、加えて大幅な工期短縮を図るため、用地面積が最小で、構造物が少ないダイヤモンド型・インターチェンジとするなど、創意工夫を凝らして、取り組んで参りました。

また、ストック効果を早期に発現するためには、このインターチェンジの用地取得が重要な鍵となることから今議会に補正予算を提案し、直ちに用地調査を進めるとともに、来年度、体制を強化し、用地取得を全面展開するなど、速やかに工事着手

できるよう、しっかりと取り組んで参ります。今後とも、国との緊密な連携のもと、まずは、整備が進む立江櫛淵・阿南間の早期供用を図るため、立江櫛淵・インターチェンジの整備を加速するとともに、先行供用を通じ、一日も早い全線供用に向け、英知を結集し、全力で取り組んで参ります。

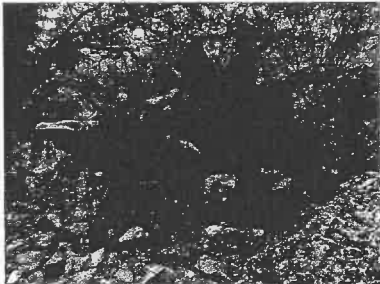
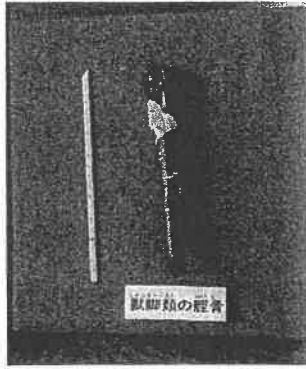
◆ 答弁5 教育長答弁

勝浦町の恐竜化石含有層(ボーンベッド)から発見された恐竜化石は、日本最古級であること、事例が極めて少ない太平洋側での発見で学術的な価値が高いことから、全国的に大きく注目されており、今後の本格的な発掘により、夢のある成果が期待されるところであります。

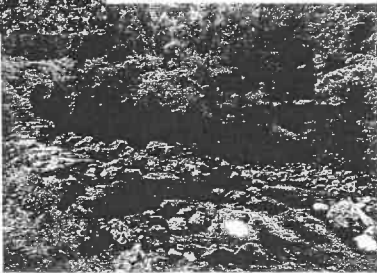
発掘が進むことにより、さらなる徳島の貴重な宝が生まれ、本県及び勝浦町が、一層全国的な脚光を浴び、新たな教育・観光資源になるものと認識しております。また、調査の進展に応じ、これまで3回に及ぶ勝浦町・恐竜発掘活性化・協議会を開催し、専門家や地元関係者などから、調査研究や魅力発信方法等のご意見・ご提言を頂き、県や関係団体等が様々な取組を進めているところであります。文化の森総合公園開園30周年の節目を記念する大きな柱、博物館常設展のリニューアルでは、調査研究の推進と魅力発信、地域活性化にも繋げるため、徳島の貴重な宝、恐竜化石を、徳島恐竜コレクションとして博物館の顔ともいえるエントランスに目玉的に展示して参ります。また、新たに導入するVR(仮想現実)映像、IoT技術による多言語・手話解説など、先端技術を活用し、

勝浦町の発掘・作業現場の臨場感を体感でき、恐竜研究の成果、魅力などを、誰もが楽しく学べる場を創出して参ります。

加えて、県内各所での移動博物館の開催、専門家を交えた講演会の実施など、恐竜の魅力をより多くの方々に知っていただく取組みをを一段と加速して参ります。今後とも地元で熱心に活動されている阿波井戸端塾をはじめ、関係団体や勝浦町とより一層緊密に連携し、調査研究はもとより、広く国内外へ向けた魅力発信を積極的に進め、地域の振興にもつながる恐竜王国トクシマの実現に向け、しっかりと取り組んで参ります。



清流
と
恐竜



夢とロマン

部局長裁量枠の創設はありがたく受け止めている。来年度からやる。公共事業は安定的に確保する。有利な地方債の管理区分の創設は、時期を得た手法であり、即応していくと。非常備消防の解消は、消防体制のあり方検討委員会は来月にも設置。カンキツ旧果樹研究所は、来年夏の開設。立江榑淵ICは、今議会に補正予算を提案し、来年度から全面展開。速やかに工事着手できるようにしっかりと取り組む。恐竜は博物館の顔と言えるエントランスに目玉的に展示すると明言を頂いた。

恐竜の現地では、平成6年にイグアノドンのもニュメントを作成してから、25年が経過したため、今年9月1日から井戸端塾が新たなもニュメントの作製、東屋や資料館の整備(先日の新聞の通り)に取り掛かっています。たまたま県企業局の勝浦発電所のすぐ近くにある。企業局長、出番ですよ。ダムサポート事業、いや、別の予算でもまさに出番が来ていますよ。



少子化対策の推進に新たな基金創設

●我が国が抱える国難「人口減少」の主たる要因である「少子化」に関して、県は、様々な少子化対策を行ってきたが、人口減少の大半を占める自然減、すなわち「出生数の減少傾向」が止まらず、将来の県人口は一段と減少することが予想され、地域社会の存続が危ぶまれている。

今年度、県は、次世代育成支援行動計画の改定時期を迎え、新たな「徳島はぐくみプラン」を作成すると聞いている。また、地方創生を更に推進していくため、県人口ビジョンや県総合戦略も見直しを行っており、新たなステージへの転換点に来ている。これまでの成果や新たな課題を踏まえ、計画や戦略手腕を策定し、推進するためには、施策を機動的、戦略的に実施できる財源の裏付けが必要。

私は5年前、「少子化対策」に対する県の本気度を、「具体的な数値目標に」との質問をさせていただき、県は、「希望出生率1.8」の目標を掲げられた。平成17年に「1.26」であった本県の合計特殊出生率は、昨年時点で「1.52」まで上がり（東三好1.72・那賀町1.6・阿南1.57）

今、国難打破の大きな節目に改めて県の本気度を示すときではないか。

少子化対策の強力な推進をはじめ、地方創成を加速し、国難である「人口減少」を解決するため、「新たな基金」の創設を検討すべき、知事の英断を求めらる。

いつも会った時には声をかけてくれたはげましてくれてとてもうれしかったです。

三好長慶を使った観光誘客について

●昨年9月の代表質問で、知事から三好長慶大河ドラマ実現の為には、官民挙げての取組が重要であることから、本県としてもまずは認知度向上に積極的に努める。関係自治体や民間団体と連携して大河ドラマ化の機運醸成をしっかりと図って参りますと答弁を頂いた。この発言、その発信力は凄かった。今年6月、NHKの歴史秘話ヒストリーにおいて「信長より20年早かった男、最初の‘天下人’三好長慶」のタイトルで全国放送されたことは記憶に新しい。先日9月16日には、BS「歴史鑑定」でも大きく取り上げられた。番組では、織田信長に先んじて鉄砲を使った戦術をいち早く採用したことや、家柄にとらわれない実力主義の人材登用を行う先進的な手法などが紹介され、まさに戦国時代の変革者であったことが興味深く描かれていた。

放映後には「ぜひ大河ドラマとして見てみたい」との声が渦を巻いています。出水先生に言わせれば、まさにヴォルティスです。全国的にもかなりのPR効果があったと思うが県民の方々への浸透はまだ。

教育委員会においても、教育長が貴方が、20周年記念誌に書いているように、知事、私、山口代議士も県内全ての公立中学校においての「阿波文化テストブック」や「阿波文化教育推進委員」の研修において「三好氏」についての学習を推進することも大事です。上勝のいろどりは入ってるけど、まだ恐竜は入ってないので早急に入れて下さい。

そして、何よりも飯泉知事自らが大阪府大東市長や高槻市長を徳島にお招きし、熱い思いをこの徳島で共に語って頂く事の効果は大きいのでは。全国知事会だから注目度は違いますよ。是非とも徳島の誇るべき偉人として、県民の方々に関心を持っていただくとともに、3年後に迎える2022年の生誕500年を見据え、三好長慶が本県の新たな観光振興の起爆剤となるよう、誘客につながる取組を全国知事会の中での天下人となった飯泉知事の奇襲作戦を明かして欲しいと思います。

大河ドラマ実現に総力を

誘致推進協議会徳島会長
徳島県議会議員・県商工連合会会長

岡本富治

織田信長の直前一五四九年から二十年の戦国天下人は三好長慶であった、ここに目を向けなければ幕末の高知に勝てない。故郷の誇るべき歴史を今一度深掘りすれば、徳島県の新たな観光・文化振興・地域経済の活性化になると確信して誘致推進協議会会長をお引き受けした。三好長慶会の永年の熱い想いの夢とロマンの花が確実に開くように全力投球をしたい。『三好長慶会二十周年記念誌』が今に刊行されることはタイムリーヒットです、心からお祝い申し上げます。近い将来に満塁ホームランが出るように今後ともに共助・共同で総力を結集しましょう。そのために、今何を為すべきか、私達は各自が真剣に問いかけながら明日に向かって、ひたすら勇気ある前進、情熱ある行動です。飯泉知事は官民挙げての取り組みが重要とされ、まずは三好長慶の認知度向上に積極的に取り組む、と私の県議会代表質問に答えて下さいました。今こそビッグチャンスです、チャンスはものにしなければなりません。政治は結果です、名利を越えての三好長慶会の営々とした努力の集大成の時です。

阿波徳島が「藍の阿波か、阿波の藍か」とした時、「三好長慶天下をとる」の時のように再浮上する日は近いと信じ、今日なすべきことを同志として実行しようではありませんか。

三好長慶会 20 周年記念誌より

土砂災害警戒区域の指定完了後、土砂災害対策をどのように進めるのか。

◎私は平成28年10月6日土砂災害危険箇所緊急調査について質問をした。知事の英断で35億円かけ全国に先駆けてやったことは評価しているが、あの時にも申し上げたが、調査はしたがハードの予算が確保されなければ…

海野副知事からハード対策により土砂災害を未然に防止し「生命と財産」を守ることが不可欠であり、ハード整備が重要であると認識していると答弁あり、3年経った今どうなのか。

端的に言って、ハードは少ないと思う。ただ、河川整備は大きく伸びているのはいいことだが、私もこの3年、河川の質問ばかりしたが、河川はすごいが、砂防は少ない。だからこの質問をいたします。やっぱりここで(本会議)で言わないと安全安心は具現化しない。

県内の土砂災害危険箇所13001ヶ所の内、警戒区域の指定状況は9月24日昨日現在11423ヶ所(小松島市209・勝浦町297・上勝町308)と聞いているが、最終的12368ヶ所と聞いているが、今年度末ではなくできるだけ早く指定を完了し、県土強靱化の実現をハード対策を加速すべきと考えるが所見は。

「緊急対策」の強化



豪雨の度に
法面崩壊が多発!

緊急対策(交付金)と一体的に隣接・同路線で道路防災を実施

例)小規模な法面工・排水工など

「緊急自然災害防止対策事業費」の対象となる事業を拡大!

◎四国横断自動車道へのアクセス道路となる県道徳島上那賀線・高良工区及び県道新浜勝浦線・星谷工区の現状と今後の取組みについてであります。昨年9月の代表質問で、豪雨災害に即応した道路・河川の機能強化、災害予防対策について答弁を頂いた件については、すみやかに対処していただいた。勝浦川星谷付近をはじめ多くの箇所で工事が発注され感謝している。お陰で潜水橋がつからなくなりました。すごいと住民が言っている。高速道路周辺対策となる小松島市政所谷川の整備については、昨年質問でショートカットを先行する工区として位置づけ、速やかに現地着手を目指す旨と答弁頂き、今年2月に境界立会を完了し、年内に用地交渉をスタートするとのこと。今後とも浸水被害なくすための河川整備に全力を傾注して欲しい。また神田瀬川・芝生川はじめ、小松島市には多くの川がある。流れを阻害するものを撤去し、流下能力を高めるよう努めて欲しいと要望致します。



神田瀬川芝生川の阻害物撤去



勝浦川の砂利除去

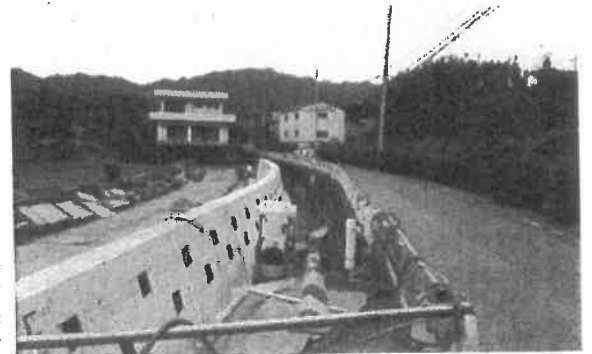
◎高速道路の小松島ICへのアクセスである徳島上那賀線(徳島市飯谷町高良付近)の道路改良については、昨年ここで要望いたしましたが、早速に着手していただき感謝…いよいよ来年度に向けて本格着工を目指して欲しい。今後の整備については…!!

徳島市のエリアであります。私はそこを通過して県庁に来ているから小松島市との境目のところ。平成29年11月30日の代表質問で、四国横断自動車道津田ICへのアクセス道路としての新浜勝浦線星谷工区の着工について、平成30年3月(年度末)までに一部でも着工して欲しい、通学路の危険性が高いところからと申し上げ、その通りしていただきました。今年度からは新たに国の交付金を活用していただいております。今年度の整備状況と来年度以降早期完成に向けて取組について伺いたい。



徳島上那賀線(小松島市徳島市)道路改良着手

新浜勝浦線星谷工区
工事進む



◆ 答弁6

国難とも言うべき人口減少を食い止めるためには、早くから課題解決に取り組んできた徳島をはじめとする地方の知恵こそが処方箋になると考えております。県ではこれまでも、市町村や関係団体と連携しながら、出逢いから結婚・出産・子育てまで切れ目のない支援を展開し、少子化対策に取り組んできたところです。

その結果、合計特殊出生率は、過去最も低かった平成17年の1.26から、平成30年には1.52まで回復し、この間の上昇率は全国トップとなったところであり、これまでの積極的な取組みが成果に繋がったものと考えております。現在、県におきましては、この回復基調の流れを加速させ、目標とする希望出生率1.8の実現はもとより、時代の潮流をしっかりと踏まえた新たな課題に対応するための2つのプランを策定作業中であります。



小松島市文化祭にて



源義経夢想祭

まず、県の次世代育成支援・行動計画となる新たな徳島・はぐくみプランでは、少子化対策のさらなる展開はもとより、SDGsの目標の1.3.4.8.16番に対応する子どもたちを誰一人取り残さないという理念を取り入れ、成年年齢引き下げを見据えた若者の育成、急増かつ複雑多様化する児童虐待への対応、地域で見守る子どもの居場所づくりなど、今日的課題にも対応して参ります。

また、新たな総合戦略については、若者・女性などをターゲットとした移住施策の強化、Society5.0の実現による魅力ある就業機会の創出など、ひとつとひとつの好循環により、とくしま回帰をさらに加速させ、持続可能な地域社会の実現を目指すこととし、

今定例会に、その骨子案をお示しいたしております。議員お話しの新たな基金につきましては、これらプランを実効性あるものとして、将来に夢と希望を持てる施策を計画的に推進していく上で、極めて有効かつ時宜を得たものであり、少子化を克服し、地方創生をより一層加速するため、来年度、当初予算において創設したいと考えています。

◆ 答弁7

三好長慶については、県内にゆかりの観光素材が多数存在することから、本県ならではの歴史ロマンにあふれる誘客コンテンツとして、積極的なPRに取り組んで参りました。

県内ゆかりのスポットやイベントを新たな観光素材として、観光商談会やセミナーの場で、旅行会社に対し積極的な売り込みを行っているところで

す。また、三好長慶を題材とした映画やテレビ番組等、県内でのメディア撮影の誘致に向け、ロケーション支援事業にも取り組んできた結果、昨年以降、県内及び関西においてNHK大河ドラマ誘致推進協議会が相次いで発足し、各地域で署名運動やPR活動が展開されるなど、NHK大河ドラマ化に向けた皆様の熱い思いが大きな広がりを見せております。こうした取組みを更に加速させるため、来年1月には、NHK大河ドラマ誘致推進協議会の皆様や県内の経済団体等との共催により、ゆかりのある大阪府の大東市や高槻市の市長さん、三好長慶に造詣の深い歴史研究者らをお招きし、三好長慶をテーマに、私もパネラーの一員として参加するシンポジウムを徳島市内で開催したいと考えております。

今後、このシンポジウムを契機に、NHK大河ドラマ誘致の機運をより一層高めるとともに、偉大な戦国武将 三好長慶への理解促進と、全国的なファンの拡大を通じ、観光誘客の更なる促進へとつながるよう、官民一体となって取り組んで参ります。

◆ 答弁8 海野副知事答弁

12,368カ所のうち、約92%まで進捗させた土砂災害警戒区域の指定について、昨年度に1年前倒しした、今年度末の完了目標から、さらに、3か月前倒しとなる年内完了を目指し、取り組んでいるところであります。ハード対策としましては、今年度、要配慮・利用施設や防災拠点などの重要な施設について、緊急的に保全するため、国の3

か年緊急対策や新設地方債を最大限活用し、上勝町の檜地谷をはじめ35カ所について、土砂災害を未然に防ぐ新たな施設の整備や災害予防を強化する施設の長寿命化を重点的に進めているところであります。

議員ご提案の区域指定完了後の土砂災害対策につきましては、令和4年度までの重点施策として、新たに、安全で円滑な避難路の確保を図る施設整備について、「未知への挑戦とくしま行動計画」に位置付け、この度の区域指定の知見により構築する本県独自のデータベースを基に、具体的な整備箇所を選定し、スピード感を持って推進して参ります。また、土砂災害対策を加速させる財源確保に向け、国の緊急対策や起債制度の継続について、全国知事会とも連携し、必要性を強く訴えて参ります。さらに、ソフト対策としましては、要配慮者・利用施設の避難確保計画や、市町村のハザードマップ作成を強力に支援するとともに、本年5月、運用開始した、土砂災害情報システムについても、より確実に情報が提供できるよう、降雨量を知らせるプッシュ型メールの配信を、今年度末までに開始して参ります。今後とも、市町村と連携のもと、県民の皆様の生命と財産を守ることを最優先に、災害列島と呼ばれる国難打破に向け、土砂災害対策に全力で取り組んで参ります。

◆ 答弁9 海野副知事答弁

徳島上那賀線及び新浜勝浦線は、徳島市と勝浦郡を結び、地域の経済活動や、日常生活を支えるとともに、災害時には、命の道としての役割を担う、

大変重要な道路であります。また、議員お話しの
両路線は、整備が進む四国横断自動車道のアクセ
ス道路ともなり、人流・物流の動脈として、必要性・
重要性が益々高まっております。

まず、徳島上那賀線高良工区につきましては、地
形が急峻で落石の危険性が高いうえ、道幅が狭く、
大型車のすれ違いが困難であるなど、交通の隘路
区間となっております。このため、狭隘区間の約
200メートルについて、本年3月から、道路拡幅
事業に着手し、現在詳細設計及び地質調査を実施
しており、来年2月には、完了させることとして
おります。引き続き、早期着工を目指し、来年度
早々、用地取得に取りがかれるよう、用地調査を
11月に前倒しするなど、しっかりと取り組んで
参ります。

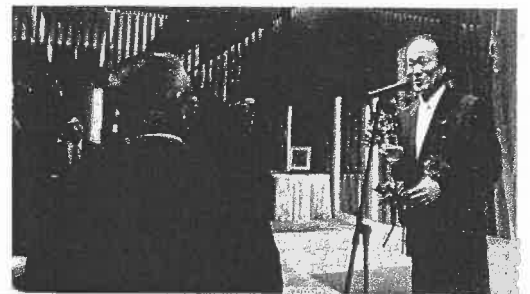
次に、新浜勝浦線星谷工区につきましては、地元
小・中学校の通学路であるとともに、人家が連坦
し、道幅が狭いため、平成28年度から延長600
メートルの区間において、道路拡幅事業に着手し、
平成30年3月から、用地協力が得られた箇所
の工事を進め、これまでに、約50メートルが完成
しております。今年度から、事業をスピードアッ
プするため、新たに国の交付金事業を活用し、本
年8月に着手した、隣接する約140メートル区
間の年度内完成はもとより、

来年度も、積極的に残る用地の取得と工事の進捗
を一層加速させて参ります。今後とも、住民の皆
様が安全・安心に暮らし、四国横断自動車道の整
備効果を余すことなく、地域の発展に繋げられ
るよう、地方創生の礎となる道路整備の推進に、全
力を傾注して参ります。



元徳島市議
県軟式野球連盟会長
赤川健治氏

叙勲祝賀会おめでとうございます



アイスギハラ
杉原勲氏



少子化対策は、提案した新たな基金については、極めて有効かつ時期を得たものであり、来年度当初予算において創設すると明言。

三好長慶は、知事自らパネラーとして明言頂いた。土砂災害は、完了目標を前倒しをして年内完了と明言頂いた。

道路は、しっかり対応すると明言。

平成25年12月4日の代表質問で、新居見トンネルの盛土を利用した、田浦・前原地区は高速道路の法面を生かしての避難場所の提案をしたが、小松島市江田高架橋1283Mの下を活用した避難場所、そして千代が丸・大原町・ゴルフ場跡地周辺での徳島市小松島市両市民の安全で安心な生活を災害から守るためにも、事前避難所を開設してはどうか。県道新浜勝浦線、小松島市の江田の堤防道路、55号バイパス勝浦川橋と交差する所が狭いので、交通渋滞をおこしている。舗装を少し拡幅するとかの方法があるのではないかと要望致します。

阿南勝浦線(沼江)バイパスは、昨年12月8日の起工式から工事が順調に進んでいる(感謝)早期完成に向けて要望致します。

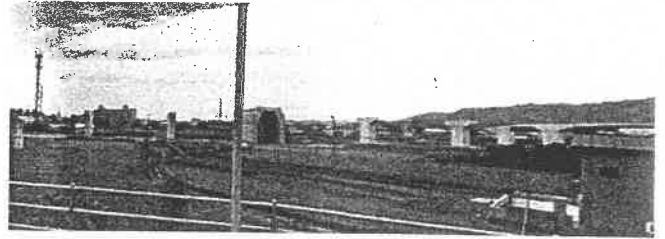
重要な箇所があります。阿南小松島線と交差する萱原付近です。一部工事が動いていますが、長期展望に立った改良を要望いたします。

原巨人が起用した、育成選手徳島の増田が殊勲打「育てて勝つ」実績は意味を持たない。実績にとらわれず光るものがある選手は積極的に起用した。知事にも…

県税・交付税・臨財債の計、当初ベースで見た場合、22年度2469億、29年度2440億、30年度

2402億、元年度2370億、この10年間で元年度が一番少ない。そんな中で財政課が頑張っている。要は交付税の基準財政需要額へ切り込み、地方への視点を…知恵と工夫で全国知事会長の立場をフルに発揮するしかない。

小松島市高架橋等に高速道路生かした避難場所を



工事が進む沼江バイパス



スポーツ少年団
駅伝大会



上勝あめご養殖組合 50周年記念式典



優良従業員表彰式 議員懇親会

表彰式
小松島商工会議所



令和元年与川内敬老会記念写真 (5月3日)



徳島駅伝開会式にて



山田家別氏内藤氏記念式典

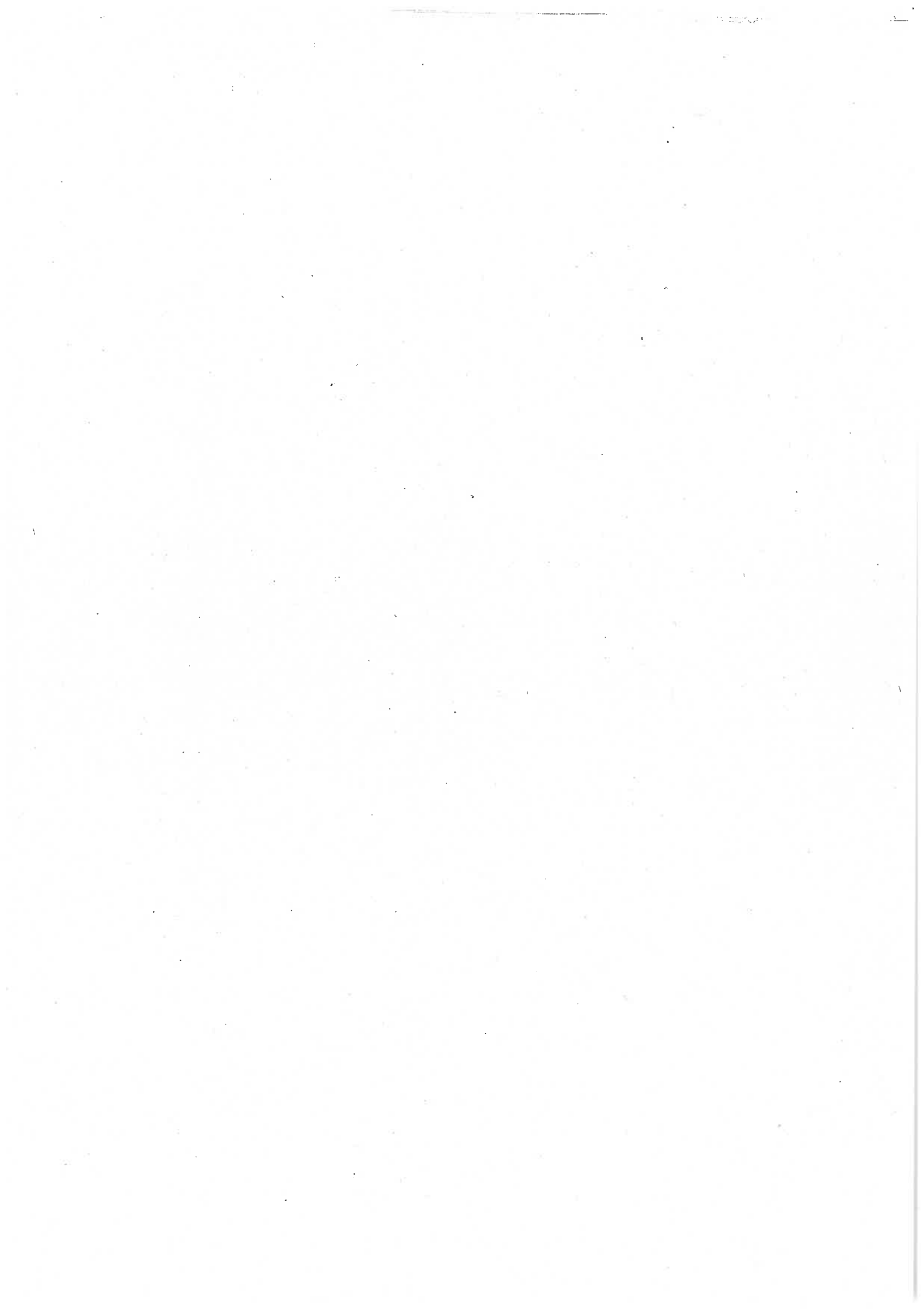
防災が急務と訴え所
平成から令和へはまた
この年は今更以上に
行動がながりに
朝上勝へ行って昼小松島へ
帰浦へ戻って徳島へ
夜小松島・帰浦と
色々な月がたありましたが
皆さんに大事にしてください
ありがとうございます...
色々な皆さんの思いを大切に
明日をしっかりと(おつと)
誓っています よろしくです





やるべきこと
いくらかある
時間かある
いつかは
いつかは
いつかは
いつかは






活動報告書兼領収書等添付票

項目	要請陳情等活動費
整理番号	1

①	年月日・時間	令和2年1月29日(水) ①10:30~10:45 ②11:00~11:15 ③11:45~12:00						
②	場所	①財務省【東京都千代田区】 ②自民党【東京都千代田区】 ③国土交通省【東京都千代田区】						
③	相手方	①井上貴博財務大臣政務官 ②稲田朋美幹事長代行 ③御法川信英国土交通副大臣						
④	参加者	四国横断自動車道・阿南安芸自動車道建設促進議員連盟						
⑤	目的・内容	令和2年1月29日(水), 四国横断自動車道・阿南安芸自動車道の早期整備について, 財務省, 自民党及び国土交通省へ要望活動を行った。						
⑥	政務活動以外の活動(議会・後援会・政党活動等)が含まれている場合はその内容及び按分率の根拠							
⑦	経費	費目	領収書金額(円)	按分率(/)	充当金額(円)	支払の内容	支払証明書	自動車使用記録簿
		旅費	40,800	10/10	40,800	1泊2日 バック旅費 40,800 往路便: 1/29 JAL452徳島7:40→羽田8:45 復路便: 1/30 JAL453羽田7:00→徳島8:20 宿泊先: 赤坂エクセルホテル東急		
		合計	40,800		40,800			

議員本人による確認欄 (次の事項に間違いがなければ自筆で☑を記入すること)	会派使用欄
<input checked="" type="checkbox"/> 当該支出は政務活動費の使途基準(条例第2条第1項)に合致した適正な支出である	経理責任者審査 
<input checked="" type="checkbox"/> 政務活動以外の活動が含まれている場合、活動実績等に応じた按分がされている	
<input checked="" type="checkbox"/> 充当に適さない会費等(例:酒類が提供される会合への参加費)は含まれていない	
<input checked="" type="checkbox"/> 費用弁償が支給される公務日との重複はない	


活動報告書兼領収書等添付票

項目	資料購入費
整理番号	1

書籍名	領収書金額 (円)	按分率 (/)	充当金額 (円)	備考
学事関係職員録	2,100	10/10	2,100	
職員録	1,100	10/10	1,100	
職員録	1,100	10/10	1,100	
日経グローバル	90,720	10/10	90,720	2019.5月～ 一年分
日経ビジネスDigital版セット	30,500	10/10	30,500	2019.4月～ 一年分
致知	10,300	10/10	10,300	2019.9月～ 一年分
聖教新聞 3月分	1,934	10/10	1,934	
聖教新聞 4月分	1,934	10/10	1,934	
聖教新聞 5月分	1,934	10/10	1,934	
聖教新聞 6月分	1,934	10/10	1,934	
聖教新聞 7月分	1,934	10/10	1,934	
聖教新聞 8月分	1,934	10/10	1,934	
聖教新聞 9月分	1,934	10/10	1,934	
聖教新聞 10月分	1,934	10/10	1,934	
聖教新聞 11月分	1,934	10/10	1,934	
聖教新聞 12月分	1,934	10/10	1,934	
聖教新聞 1月分	1,934	10/10	1,934	
聖教新聞 2月分	1,934	10/10	1,934	
今がわかる時代がわかる日本地図 2020年版	1,760	10/10	1,760	
日本経済新聞	48,000	10/10	48,000	2019.4月～ 2020.3月
合計	208,788		208,788	

(注) 一般的に大衆紙と言われる雑誌類や選挙活動用とみなされる可能性が高い住宅地図には充当できません。

(注) 定期購読をしている刊行物について、12ヶ月を超える分は対象となりません。

議員本人による確認欄 (次の事項に間違いなければ自筆で☑を記入すること)	会派使用欄
<input checked="" type="checkbox"/> 当該支出は政務活動費の使途基準 (条例第2条第1項) に合致した適正な支出である	経理責任者審査 
<input checked="" type="checkbox"/> 充当に適さない書籍等 (選挙関連、住宅地図、大衆雑誌等) は含まれていない	

(裏面)

本欄に領収書等を添付してください。

※裏面は各項目（参考様式1～11）共通です。

※領収書は重ならないように添付してください。

貼りきれない分は、A4用紙（任意様式）に貼り付けてください。

【按分による支出の場合】

按分率	
政務活動費の支出額	円

(注) 事務所費の場合は「事務所状況報告書」と同じ按分率

【経費の一部に充当した支出の場合】

政務活動費の支出額	円
-----------	---

領 収 書

岡本 富治 殿

金額	百	十	万	千	百	十	円
			¥	/	/	00	

但し

職 員 録

上記金額正に領収致しました

R1年 7月30日

取扱者印



収
入
印
紙

徳島県職員生活協同組合
徳島市万代町1丁目6番1号 TEL 621-3061



30. 3. 100

領 収 書

岡本 富治 殿

金額	百	十	万	千	百	十	円
			¥	/	/	00	

但し

職 員 録

上記金額正に領収致しました

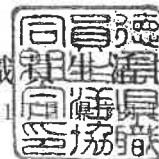
R1年 7月30日

取扱者印



収
入
印
紙

徳島県職員生活協同組合
徳島市万代町1丁目6番1号 TEL 621-3061



30. 3. 100

通常払込料金
加入者負担

振替払込請求書
兼受領証

口座番号	[Redacted]							
加入者名	株式会社日経BP							
金額	千	百	十	万	千	百	十	円
				3	0	5	0	0
ご依頼人住所氏名	岡本 富治 様							
読者番号	[Redacted]							
	日経ビジネス (電子版有料会員+雑誌セット) 1年 (50冊) 用							
	取納代行 DSK 電算システム							
料金	日 附 印							
	01-08-29 生比奈 郵便局							
備考	(62083) N94130003							

切り取らないでお出しく下さい。

この受領証は、大切に保管してください。(CVS店舗控)

振替払込請求書兼受領証

口座番号	[Redacted]							
加入者名	株式会社 致知出版社							
金額	千	百	十	万	千	百	十	円
				1	0	3	0	0
ご依頼人	お名前(※) 岡本 富治 様							
料金	受付局日附印							
	01-08-29 生比奈 郵便局							
特殊取扱	(62083) N94130002							

この受領証は、大切に保管してください。(CVS店舗控)

振替払込請求書兼受領証

口座番号	[Redacted]							
加入者名	株式会社 日経BPマーケティング							
金額	千	百	十	万	千	百	十	円
				9	0	7	2	0
ご依頼人住所氏名	岡本 富治 様							
	請求コード 10062009201905000001							
料金	(消費税込み) 日 附 印							
	330	01-08-29 生比奈 郵便局						
備考	(62083) N94130001							

切り取らないでお出しく下さい。

この受領証は大切に、保管してください。

新聞購読料 領収証

岡本 富治 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2019年3月分

領収日 5月 / 日

領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 久栄 正志
住所 阿南市桑野町山路8-9
TEL 0884-26-1217 FAX 088-603-1075
お申込No. 36021-10029(547)-6



新聞購読料 領収証

岡本 富治 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2019年4月分

領収日 5月 / 日

領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 久栄 正志
住所 阿南市桑野町山路8-9
TEL 0884-26-1217 FAX 088-603-1075
お申込No. 36021-10029(547)-5



新聞購読料 領収証

岡本 富治 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2019年5月分

領収日 5月 3 / 日

領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 久栄 正志
住所 阿南市桑野町山路8-9
TEL 0884-26-1217 FAX 088-603-1075
お申込No. 36021-10029(547)-4



新聞購読料 領収証

岡本 富治 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2019年6月分

領収日 7月 2 / 日

領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 久栄 正志
住所 阿南市桑野町山路8-9
TEL 0884-26-1217 FAX 088-603-1075
お申込No. 36021-10029(547)-3



新聞購読料 領収証

岡本 富治 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2019年7月分

領収日 7月31日

領収金額 ￥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 久栄 正志
住 所 阿南市桑野町山路8-9
TEL 0884-26-1217 FAX 088-603-1075
お申込No. 36021-10029(547)-2



新聞購読料 領収証

岡本 富治 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2019年8月分

領収日 8月31日

領収金額 ￥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 久栄 正志
住 所 阿南市桑野町山路8-9
TEL 0884-26-1217 FAX 088-603-1075
お申込No. 36021-10029(547)-1



新聞購読料 領収証

岡本 富治 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2019年9月分

領収日 9月30日

領収金額 ￥1,934 ☆

※10月分から、定価(税込)が変わるものもあります。

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 久栄 正志
住 所 阿南市桑野町山路8-9
TEL 0884-26-1217 FAX 088-603-1075
お申込No. 36021-10029(547)



新聞購読料 領収証

岡本 富治 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2019年10月分

領収日 //月//日

領収金額 ￥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞※	1,934	1	1,934

※は軽減税率対象品目です。

(10%対象 0)
(8%対象 1,934)

販売店 久栄 正志
住 所 阿南市桑野町山路8-9
TEL 0884-26-1217 FAX 088-603-1075
お申込No. 36021-10029(547)-11



新聞購読料 領収証

岡本 富治 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2019年 11月分 領収日 11月29日

領収金額 ￥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞※	1,934	1	1,934

※は軽減税率対象品目です。 (10%対象 0)
(8%対象 1,934)

販売店 久栄 正志
住所 阿南市桑野町山路89
TEL 0884-26-1217 FAX 088-603-1075
お申込No. 36021-10029(547)-10



新聞購読料 領収証

岡本 富治 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2019年 12月分 領収日 12月25日

領収金額 ￥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞※	1,934	1	1,934

※は軽減税率対象品目です。 (10%対象 0)
(8%対象 1,934)

販売店 久栄 正志
住所 阿南市桑野町山路89
TEL 0884-26-1217 FAX 088-603-1075
お申込No. 36021-10029(547)-9



新聞購読料 領収証

岡本 富治 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2020年 1月分 領収日 1月31日

領収金額 ￥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞※	1,934	1	1,934

※は軽減税率対象品目です。 (10%対象 0)
(8%対象 1,934)

販売店 久栄 正志
住所 阿南市桑野町山路89
TEL 0884-26-1217 FAX 088-603-1075
お申込No. 36021-10029(547)-8



新聞購読料 領収証

岡本 富治 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2020年 2月分 領収日 2月28日

領収金額 ￥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞※	1,934	1	1,934

※は軽減税率対象品目です。 (10%対象 0)
(8%対象 1,934)

販売店 久栄 正志
住所 阿南市桑野町山路89
TEL 0884-26-1217 FAX 088-603-1075
お申込No. 36021-10029(547)-7





平窓 徳島店

☎088-622-0001

★スタッフ募集中です★

お気軽にお問合せ下さい!

2019年12月05日 (木) 17:32 Pro:1

20 今がわかる時代がわかる 日
本地区
雑誌 内 ¥1,760

小計 1数 ¥1,760
(内消費税 ¥160
(10%対象) ¥1,760)

合計 ¥1,760

現金 ¥2,000

お釣り ¥240

1010785 :担当 000

2020 年 3 月分 領 取 証 発証No 031704900

岡本 富治 様

銘	柄	部数	金 額
日本経済新聞		12	48,000
(2019/4~2020/3)@4,000			

合 計 金 額
¥48,000

徳島新聞

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
2020 年 3 月 / 日 領収

勝浦郡勝浦町中角字東
徳島新聞勝浦支店
TEL 42-1094 FAX 42-4777

